

## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月7日

上場会社名 デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 上場取引所 大阪証券取引所(JASDAQ)  
 コード番号 4281 URL <http://www.dac.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢嶋 弘毅  
 問合せ先責任者(役職名) 経営管理本部長 (氏名) 櫻井 康芳 (TEL) 03(5449)6310  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
 四半期決算説明会開催の有無: 有(証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	44,008	15.6	798	4.9	843	2.8	268	11.8
24年3月期第2四半期	38,062	-	839	-	867	-	304	-

(注) 1. 包括利益 25年3月期第2四半期 198百万円(60.1%) 24年3月期第2四半期 497百万円(-%)  
 2. 平成23年3月期は、11月決算から3月決算へ決算期を変更したことに伴い、16ヵ月間の変則決算となっておりますので、平成24年3月期第2四半期の対前年同四半期比較増減率は記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	553.61	545.85
24年3月期第2四半期	586.73	581.28

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	28,833	16,211	36.9
24年3月期	31,545	16,453	34.1

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 10,643百万円 24年3月期 10,766百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	0.00	-	600.00	600.00
25年3月期	-	0.00	-	-	-
25年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2. 平成25年3月期の期末の配当につきましては、現時点では未定としております。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第3四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期(累計)	69,032	14.6	888	47.0	938	45.3	307	59.4	632.27
通期	~71,485	~18.7	~1,130	~32.5	~1,180	~31.2	~438	~42.0	~902.29
	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 - 社 (社名) - 、除外 - 社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 有  
修正再表示 : 無

当第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。

詳細については、添付資料3ページの「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期2Q	534,423株	24年3月期	534,423株
期末自己株式数	25年3月期2Q	48,874株	24年3月期	48,868株
期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期2Q	485,554株	24年3月期2Q	519,238株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 平成25年3月期における配当予想額は現時点で未定であり、今後の業績等を勘案し、開示が可能となった時点で必要に応じて速やかに公表を行ってまいります。

(2) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
( 1 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3 . 四半期連結財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間 .....	7
( 3 ) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
( 4 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
( 6 ) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、復興需要を軸とした回復基調にありましたが、一方で世界景気の減速や欧州政府債務危機を巡る不確実性が、景気を下押しするリスクとなっております。広告市場においても、経済産業省『特定サービス産業動態統計調査（平成24年8月分速報値）』によりますと、平成24年6月から8月まで3ヶ月連続で売上高合計が前年同月比で増加したものの、その伸び率は徐々に下がっております。また当社グループが属するインターネット広告市場も同様の傾向を見せております。

このような環境の下、当社グループは、既存事業の売上拡大や利益率向上に注力するとともに、成長が見込める領域における新商品開発や事業拡大などを引き続き積極的に進めました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は44,008,029千円（前年同期比15.6%増）と増収となりましたが、主に人件費等の販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は798,385千円（前年同期比4.9%減）、経常利益は843,006千円（前年同期比2.8%減）、四半期純利益は268,808千円（前年同期比11.8%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、28,833,467千円となり、前連結会計年度末に比べ、2,712,159千円の減少となりました。主な要因といたしましては、現金及び預金並びに受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2,469,810千円減少し、12,621,873千円となりました。主な要因といたしましては、買掛金及び未払金が減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、主に四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したものの、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したため、前連結会計年度末に比べ242,349千円減少し、16,211,594千円となりました。

#### キャッシュ・フローの状況

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の回収額と仕入債務の支払額との差額による収入の減少等により、前年同期に比べ2,358,122千円支出が増加（収入が減少）し、1,379,704千円の流出となりました。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入と払戻の差額による支出の増加や有形固定資産の取得による支出の増加等により、前年同期に比べ1,336,214千円支出が増加（収入が減少）し、1,960,668千円の流出となりました。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期には、自己株式の取得による多額の支出があったこと及び長期借入金の借入と返済の差額による収入の増加（支出の減少）等により、前年同期に比べ1,341,465千円収入が増加（支出が減少）し、72,799千円の流入となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、6,294,605千円（前連結会計年度末9,573,605千円）となりました。主に、営業活動及び投資活動において支出が収入を上回ったため、前連結会計年度末に比べ、3,278,999千円の減少となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループが属するインターネット広告関連業界は、事業環境の変化が激しく、不確定要素が大きいいため、通期の業績見通しについて信頼性の高い数値を算出することは、極めて困難であります。

当社グループの収益・費用の予想にあたっては、経営上の指標としているインターネット広告業界の平均的な伸び率等が重要な前提条件となっておりますが、インターネットを取り巻く環境の変化は激しく、それら指標の伸び率・変動率について一定の条件を設けることが困難であるため、四半期ごとに行っている業績発表に併せて翌四半期連結累計期間の業績見通しのみをレンジ形式により公表いたします。実際の業績が、公表された業績予想のレンジに対し大きく異なる可能性があります。その場合には、適時開示のルールに従い、開示が可能となった時点で、速やかに業績予想の修正を公表いたします。

平成25年3月期 第3四半期連結累計期間業績見通し(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

連結売上高	69,032百万円	～	71,485百万円
連結営業利益	888百万円	～	1,130百万円
連結経常利益	938百万円	～	1,180百万円
連結四半期純利益	307百万円	～	438百万円

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,927,853	7,702,591
受取手形及び売掛金	12,399,121	11,733,431
有価証券	704,752	501,014
営業投資有価証券	1,002,177	829,465
その他	1,363,716	1,454,097
貸倒引当金	12,096	10,698
流動資産合計	25,385,523	22,209,901
固定資産		
有形固定資産	605,424	814,517
無形固定資産		
のれん	914,291	802,559
ソフトウェア	965,634	950,030
ソフトウェア仮勘定	75,982	138,408
その他	20,084	19,869
無形固定資産合計	1,975,993	1,910,867
投資その他の資産		
投資有価証券	2,086,976	2,629,904
差入保証金	1,132,855	910,719
その他	380,920	378,886
貸倒引当金	22,067	21,330
投資その他の資産合計	3,578,685	3,898,180
固定資産合計	6,160,103	6,623,566
資産合計	31,545,626	28,833,467

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,751,372	8,110,285
短期借入金	419,500	437,420
1年内返済予定の長期借入金	171,652	277,293
未払金	1,361,002	805,313
未払法人税等	599,196	436,822
賞与引当金	162,248	273,358
役員賞与引当金	14,000	13,500
その他	791,441	1,117,332
流動負債合計	14,270,414	11,471,325
固定負債		
長期借入金	316,938	622,518
退職給付引当金	237,571	252,521
ポイント引当金	40,971	49,613
その他	225,788	225,894
固定負債合計	821,269	1,150,547
負債合計	15,091,683	12,621,873
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,031,837	4,031,837
資本剰余金	3,184,465	3,184,465
利益剰余金	4,928,342	4,905,795
自己株式	1,626,980	1,628,359
株主資本合計	10,517,665	10,493,739
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	257,671	161,364
繰延ヘッジ損益	-	671
為替換算調整勘定	9,213	11,271
その他の包括利益累計額合計	248,458	149,421
新株予約権	287,895	296,322
少数株主持分	5,399,923	5,272,110
純資産合計	16,453,943	16,211,594
負債純資産合計	31,545,626	28,833,467

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	38,062,505	44,008,029
売上原価	32,677,734	37,291,424
売上総利益	5,384,770	6,716,604
販売費及び一般管理費	4,544,963	5,918,219
営業利益	839,806	798,385
営業外収益		
受取利息	1,517	4,903
受取配当金	11,987	12,848
為替差益	733	-
持分法による投資利益	13,282	41,019
その他	7,038	16,992
営業外収益合計	34,558	75,763
営業外費用		
支払利息	2,846	8,643
支払手数料	-	11,237
為替差損	-	6,217
解約違約金	1,162	-
その他	2,810	5,043
営業外費用合計	6,819	31,142
経常利益	867,546	843,006
特別利益		
投資有価証券売却益	12,957	65,712
事業譲渡益	18,037	-
その他	1,726	7,392
特別利益合計	32,721	73,105
特別損失		
減損損失	-	15,525
株式売却費用	14,037	-
解約違約金	-	24,912
その他	5,110	9,144
特別損失合計	19,147	49,582
税金等調整前四半期純利益	881,120	866,529
法人税、住民税及び事業税	448,203	462,805
法人税等調整額	4,904	65,849
法人税等合計	443,298	528,655
少数株主損益調整前四半期純利益	437,821	337,874
少数株主利益	133,167	69,065
四半期純利益	304,654	268,808



( 四半期連結包括利益計算書  
( 第 2 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	前第 2 四半期連結累計期間 ( 自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 9 月 30 日 )	当第 2 四半期連結累計期間 ( 自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 9 月 30 日 )
少数株主損益調整前四半期純利益	437,821	337,874
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59,336	135,287
繰延ヘッジ損益	-	1,529
為替換算調整勘定	776	2,572
その他の包括利益合計	60,112	139,389
四半期包括利益	497,934	198,484
( 内訳 )		
親会社株主に係る四半期包括利益	354,279	169,317
少数株主に係る四半期包括利益	143,655	29,167

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	881,120	866,529
減価償却費	186,406	314,101
減損損失	-	15,525
のれん償却額	99,609	111,731
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,011	2,248
退職給付引当金の増減額(は減少)	37,186	14,950
ポイント引当金の増減額(は減少)	2,895	8,820
役員賞与引当金の増減額(は減少)	43,560	500
持分変動損益(は益)	1,500	1,641
事業譲渡損益(は益)	18,037	-
投資有価証券売却及び評価損益(は益)	12,957	64,940
受取利息及び受取配当金	13,505	17,752
支払利息	2,846	8,643
持分法による投資損益(は益)	13,282	41,019
固定資産除売却損益(は益)	4,149	1,995
新株予約権戻入益	-	7,128
売上債権の増減額(は増加)	804,439	666,750
たな卸資産の増減額(は増加)	36,830	11,851
営業投資有価証券の増減額(は増加)	-	18,277
仕入債務の増減額(は減少)	168,715	2,641,086
未払金の増減額(は減少)	350,377	325,939
未払消費税等の増減額(は減少)	4,982	175,410
その他	196,210	159,375
小計	1,549,102	761,565
利息及び配当金の受取額	13,501	19,380
利息の支払額	2,850	7,430
法人税等の支払額	581,335	630,089
営業活動によるキャッシュ・フロー	978,417	1,379,704
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	1,900,000
定期預金の払戻による収入	-	1,050,000
有価証券の償還による収入	4,000	-
有形固定資産の取得による支出	77,695	517,372
有形固定資産の売却による収入	-	123
無形固定資産の取得による支出	255,570	294,201
投資有価証券の取得による支出	184,958	61,156
投資有価証券の売却及び償還による収入	23,820	111,094
関係会社株式の取得による支出	140,000	568,231
関係会社株式の売却による収入	85,050	-
事業譲渡による収入	4,000	-
差入保証金の差入による支出	67,194	4,693
差入保証金の回収による収入	-	230,499
貸付金の回収による収入	-	5,047
保険積立金の積立による支出	8,778	8,778
子会社の清算による支出	7,433	-
その他	306	3,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	624,454	1,960,668

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	250,000	17,920
長期借入れによる収入	179,350	531,000
長期借入金の返済による支出	97,977	119,779
自己株式の取得による支出	1,300,000	-
少数株主からの払込みによる収入	128,000	12,153
ストックオプションの行使による収入	3,679	1,776
配当金の支払額	367,915	294,072
少数株主への配当金の支払額	62,242	74,540
その他	1,560	1,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,268,665	72,799
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,328	22,367
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	924,030	3,289,940
現金及び現金同等物の期首残高	7,841,908	9,573,605
連結子会社と非連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増加額	-	10,941
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,917,878	6,294,605

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

共通支配下の取引等

当社の連結子会社であるモーションビート株式会社と株式会社スパイアは、平成24年10月17日開催の取締役会において、下記の通り、平成24年12月30日(予定)を効力発生日として合併することを決議し、同日合併契約の締結を行いました。また、存続会社であるモーションビート株式会社は、合併効力発生日に商号をユナイテッド株式会社に変更する予定であります。

(1) 取引の概要

結合当事企業の名称及びその事業の内容

モーションビート株式会社

(事業の内容：インターネット関連事業)

株式会社スパイア

(事業の内容：インターネット関連事業)

企業結合日

平成24年12月30日(予定)

企業結合の法的形式

モーションビート株式会社を存続会社、株式会社スパイアを消滅会社とする吸収合併

結合後企業の名称

ユナイテッド株式会社

その他取引の概要に関する事項

本件合併により、スマートフォン広告・スマートフォンメディア市場においてリーディングポジションを獲得すべく事業展開をしていく方針であります。

(2) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成20年12月26日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号平成20年12月26日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定です。